

つておらず、南丹市の所有になつていない部分が一部あることも今後開発などを進めていく上で課題である。

小学校跡地の利活用については、福祉施設への転用や地元法人による活用などについて、話を進めていることもある。

問

日吉町胡麻の水晶山には、ニオイコブシ（タムシバ）が生え、毎年春には山が真っ白になるくらい咲く。日本海側の多雪地帯に生える樹木で、この辺であれ程の純林があるのは珍しい。市の財産として何とか保護できないだろうか。観光地化はしたくないが、注目しても良い場所だと思う。

また、八木町氷所に福島県のタキザクラの苗木が植えられているが、タキザクラを中心とした桜並木の名所ができないだろうか。

（市役所本庁）

答

日吉町佐々江ではクロモジの林がある。クロモジは高級和菓子の爪楊枝やアロマなどに利用され、産業化されている。ニオイコブシもアロマとして癒しの効果もあると聞いている。

美山ではベニバナヤマシヤクヤクを地域を挙げて守っている取り組みもある。私もニオイコブシの自生地を見たいと思うし、地域資源や個性を生かしたまちづくりはどう生かせるか、さまざまな角度から検討していきたい。

タキザクラは福島復興のシンボルとしていただいた。並木に関しては場所の選定が難しいが、参考にさせていただきたい。

教育・文化と人権の尊重

問

小学校の統廃合で、知井地区では片道30kmを通学している児童がいる。昨年は凍結で危険な状況が何日もあった。通学の安全については、万全を期していただきたい。

（京都丹波高原国定公園VC）

答

（教育長）先日校長会を持ち、学校の交通安全について依頼したところ。学校と連携を密にし、万全を期したい。

問

小学校のスクールバスが芦生から旧知井小学校下

へ出ているが、そのバスに知井保育所の園児も乗せて欲しいとお願ひしたが、市バスなら乗車できるが、スクールバスはダメとの回答だった。バスを増便させる訳でもないのに、市民目線での対応をお願いしたい。

また、スクールバスについても、冬期は道路が非常に危険な状況で、運転手さんにご苦労いただいている。その現状を現地に来て確認してほしい。（美山文化ホール）

答

（教育次長）スクールバスと市バスの関係については、市内の他の地域でも重複して走っている場所もある。スクールバスの在り方については、平成31年度には教育委員会と市長部局との間で、検討を進めたいと考えている。

今年の大雨の時も各地で通行止めになったが、教育長を含め、事務局職員が、現場を確認させていただいた。冬期も学校と連携しながら、子どもの安全確保を考えていきたい。

問

殿田中学校の駐車場の上にはツバメの巣がたくさんある。駐車場に駐車すれば糞だらけになる。以前にも声を出した

が未だ対応がない。また、保育所の溝の清掃についても対応されていない。小さなことであるが、子どもの教育環境を整えてほしい。

（日吉町生涯学習センター）

答

（教育長）学校環境は非常に重要である。学校と教育委員会が連携の上、対応していきたい。また、南丹市は地域と一体となった学校教育を目指しているので、地域の方々も学校と連携を取っていただき、つながりを深めていただければと思う。今回の内容については、持ち帰り学校とも連携させていただく。

問

まちづくりを進めていく中で、若い世代の意見を反映するためにも、中学生による議会なども企画していただきたい。（美山文化ホール）

答

（教育長）子どもたちの意見を聞くとうということ、で、小学校の代表児童と中学校の代表生徒が市長と懇談する会を予定している。子どもたちの意見を市長に聞いていただいて、南丹市の教育や市政を向上させていくことが大切だと思っている。